

# (一社)日本地質学会 2009 年度第 10 回執行理事会議事録案

期 日：2010 年 3 月 13 日（土）15:00～17:00

場 所：地質学会事務所

出席者：宮下会長，佃副会長，渡部常務理事 藤本副常務理事 井龍 石渡 上砂  
倉本 久田 藤林 向山 矢島 各理事，橋辺（事務局）

欠席者：高木副会長，岩森 小嶋 齋藤 坂口

\*成立員数（9/17）に対し，出席者 12 名で，執行理事会は成立.

\*前回議事録の承認

## 報告事項

1. 選挙管理委員会より理事及び監事選挙の結果報告があった.

理事立候補者 42 名 全員無投票当選（ほかに地方支部選出理事 7 名で合計 49 名）

監事立候補者 1 名 無投票当選

## 審議事項

1. 総会開催日（5 月 23 日）および議案, 議事運営について

会場：幕張メッセ国際会議場 304室

2010年度理事の事前打ち合わせ 17時30分～17時50分

一般社団法人日本地質学会第2回総会 18時45分～19時45分

2009年度代議員による審議

理事会報告

2009年度事業・決算報告

代議員および理事・監事選挙報告

2010年度理事による第1回理事会

代表理事，副会長，監事，執行理事の選任

2010年度代議員による審議

代表理事，副会長，執行理事，監事，理事会議長の選出

2010年度事業計画

2010年度予算案

名誉会員の選出

2. 理事会選出の監事候補者1名の選定について

山本正司監事に引き続きお願いする。任期は4年

3. 2010年度収支予算案について

全体の事業規模は今年度並みを維持する。

事務局は、今年度はとりあえず4名体制とし、残業を減らすなどで人件費圧縮に努める

支部事業については、基本的に申請内容を承認

2009年度の会計で基本資産を3000万円に増額。

退職金引当金、事業費引当金など、総額3700万円程度の引当金を整理

構造地質部会の特別引当金（旧構造研究会の預かり金）は今後5年程度の消却計画によりなくす方向。

3. 4月3日理事会について

議題について検討した。

4. 地質情報整備・活用機構のジオマスター制度への協力依頼について

- ・「新資格ジオマスター」の後援
- ・資格検定委員会の委員の推薦(10名程度)

資格制度の意義は認めるものの、人材育成の観点などが十分に練られておらず、事業計画も具体的でないため、提案自体の再検討を依頼した。また、資格認定制度に対する地質学会の立場についても、事業主体となるよりは認証評価という立場に立つべきではないかという意見も出された。

5. その他

1) 災害時の調査・連絡手段について

地質災害委員会の下に緊急時の調査・連絡手段を検討する技術的検討WGを設置して、そこに各支部や技術的手段の専門家を呼んで検討する。

2) 関東支部と東京地学協会との連携強化

関東支部で開催予定のシンポジウムの共催などを申し入れることを了承した。

3) 事務局体制について

派遣の人材を正規雇用とすることを決め、具体的な手続きは運営財政部会に一任する。

4) 国際交流

富山大会のアジアセッションでモンゴル地質学会の幹部を学会として招聘を検討  
英語HPの充実および協定を結んでいる学会相互の紹介、相互リンクを進める

2010年3月26日

一般社団法人日本地質学会  
会長（代表理事） 宮下純夫  
署名人 理事